



# 安城市 庁舎整備ワークショップ

## 報告書

令和 8 年 5 月



# 目次

1. 庁舎整備ワークショップとは	1
2. 各班の提案	3
3. 庁舎整備ワークショップ 発表会の各班への講評	11
4. 参加者による最終レポート	12
5. 庁舎整備ワークショップ ファシリテーターからのメッセージ	62
6. 報告書の提出にあたって	64

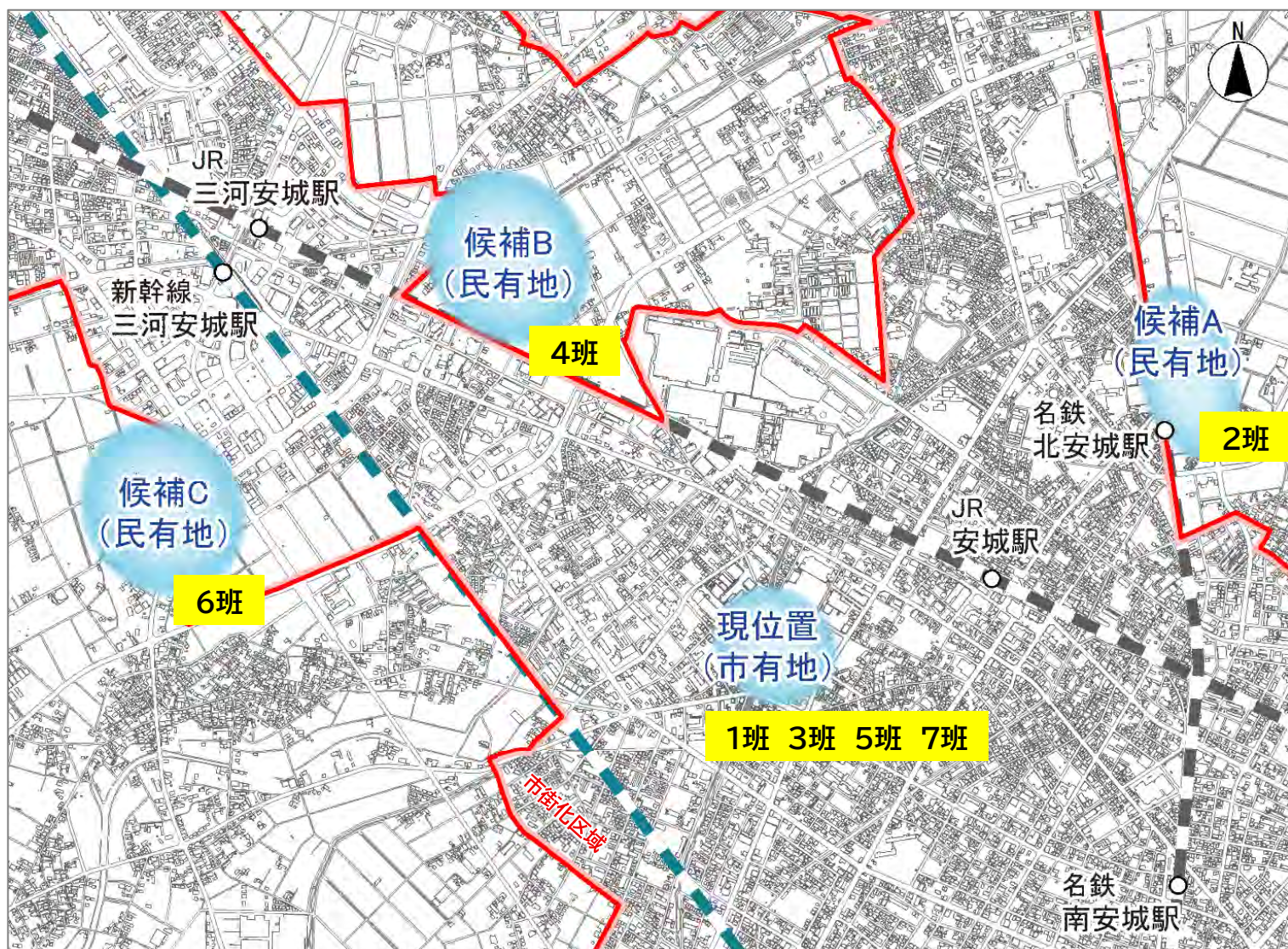


# 1. 庁舎整備ワークショップとは

庁舎整備ワークショップは、公募で集まった市民が「生活者・利用者としての市民目線で、直感ではなく具体的な計画案をもって、安城市にふさわしい庁舎の場所を考えてみること」を目的とし、全7回にわたり開催されました。

庁舎の整備場所については、安城市庁舎整備審議会において、専門的かつ客観的な視点での評価により、4つの候補エリアが抽出されています。今回のワークショップでは、その4つの候補エリアのうち参加者が希望するエリア別に全部で7つの班を編成しました。各班では、①敷地内の視点、②まわりの視点、③広域の視点の3つの視点を意識して、各エリアの特徴や庁舎の在り方について検討を重ねてきました。

発表会では、各班の検討成果として、配置計画案や鳥瞰パースを用いて、コンセプトやアイデアを披露しました。



## 開催概要

### 第1回

令和7.11.16

- どんなところに庁舎があると良いか
- 庁舎と一緒にあると良い施設
- どんな庁舎が良いか



### 第2回

令和7.12.14

- このエリアに庁舎を建てることでこんな魅力が引き出せる！
- 庁舎を建てるこのエリアをどんな場所にしたいか



### 第3回

令和8.1.25

- こうあってほしいというイメージを具体的な機能に落とし込んでみよう！
- 平面図(敷地と広域)に機能を配置してみよう！
- イメージを立体的にAIで描いて共有しよう！



### 第4回

令和8.2.15

- 平面図と鳥瞰図をブラッシュアップし完成させよう！



### 第5回

令和8.3.15

- 発表資料を完成させよう！

### 発表会

令和8.4.12

- 全7班による提案



### ふりかえり

令和8.4.26

- ファシリテーター座談会
- これまでをふりかえり庁舎整備にふさわしい場所について考えよう！



## 2. 各班の提案



# 「好アクセスな場所で、にぎやかな庁舎」

## ■鳥瞰パース



## ■建設エリアの特徴

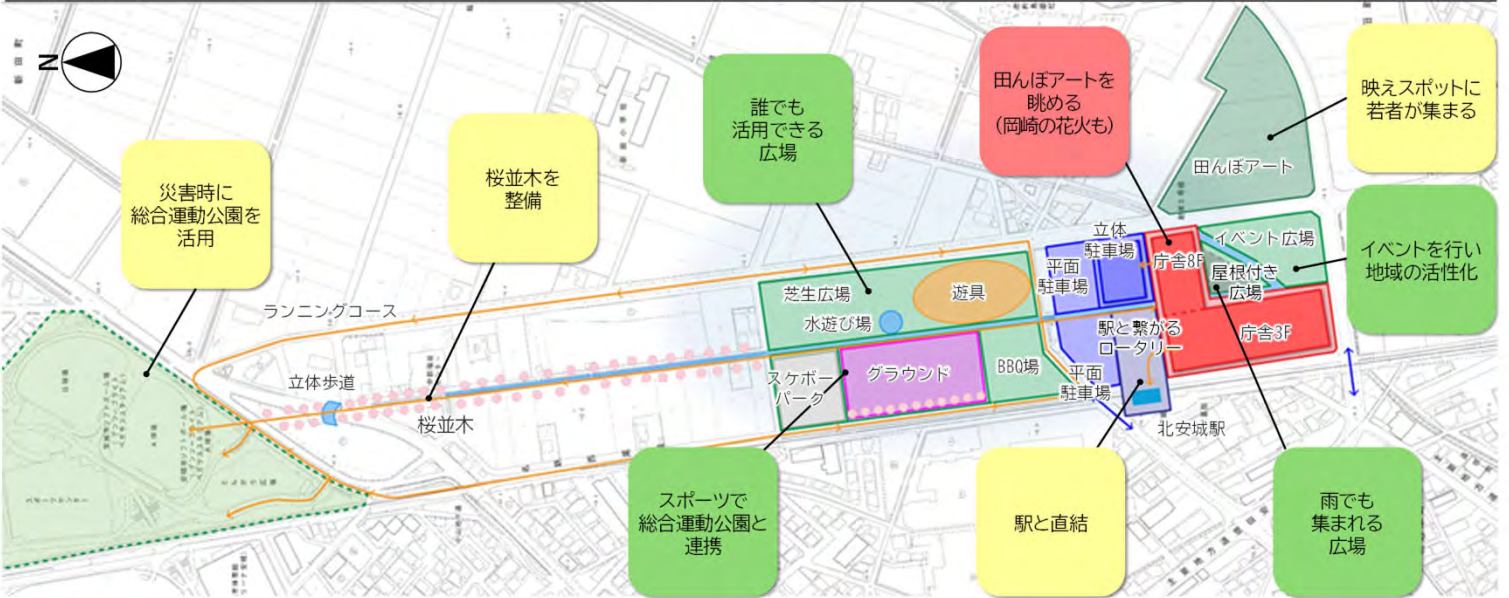
- 北安城駅に近い。
- 安城市総合運動公園を活用できる。
- 自然豊かな環境。



## ■計画案のポイント

- 誰もがアクセスしやすい場所。
- 他施設と連携できるので災害時に有利。
- イベントや地域活性を合わせてできる。
- 人が集まるまちづくりができる。
- 水遊びや桜、田んぼアートなど季節を感じることができる。

## ■配置計画案



## ■こだわりポイント



西に市街地、東に緑の二つの風景



自然豊かな景色が見渡せる  
全世代交流の場  
広大な土地でゆったり



自然と共生した  
イベント活用



安城の街並みにあう



屋根あり広場  
全天候型  
水辺空間の活用



市街地の端にある

# 「七夕まつりを盛り上げられる安城市の中心市街地で実現する「星型の庁舎」

## ■鳥瞰パース



## ■建設エリアの特徴

- 隣接地に安城神社・七夕神社があるが、会場とのアクセスが悪い。
- 市の中心に防災拠点が必要である。
- JR安城駅が近い。
- 周辺に駐車場が不足している。



## ■計画案のポイント

- 安城七夕まつりのPRとなる星型の庁舎とする。
- 庁舎の最上層には展望デッキを設ける。
- 七夕まつりと安城神社・七夕神社のアクセスを良くする。
- あんくるバスのターミナルを設ける。
- 駐車場台数を確保する。

## ■配置計画案



## ■こだわりポイント

- 安城神社(七夕神社)を会場の近くに移送。
- 安城神社の近くにイベントスペース。
- 庁舎敷地内にバスターミナル。
- 周辺の用地に駐車場を配置。(庁舎敷地へ立体横断施設)

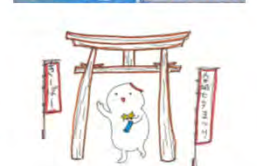


あんくるバスをひとつにまとめて今よりわかりやすく、使いやすい。

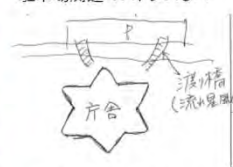
バスターミナルの上に立体駐車場をつくり、少ない面積でも駐車場を確保。



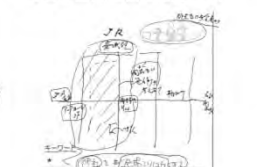
収容台数たくさん  
立体駐車場かつ屋根付き通路で傘いらず  
駐車場関連のストレス0へ



安城神社・七夕神社の移動  
安城七夕まつりアピール(連携)  
周辺の自然を含む癒しの場



空から見た星形庁舎  
七夕をイメージする周辺施設(流れ星に見立てた渡り橋)



神社を会場エリアに近くする

# 「新たな場所」で実現する「とてもA庁舎」

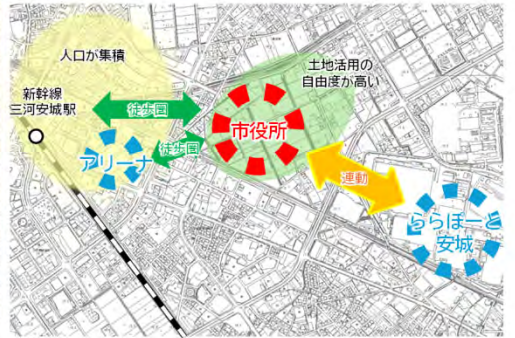
～～ANJO・アグリカルチャー・アドバンス・エース・安心・安全～～

## ■鳥瞰パース



## ■建設エリアの特徴

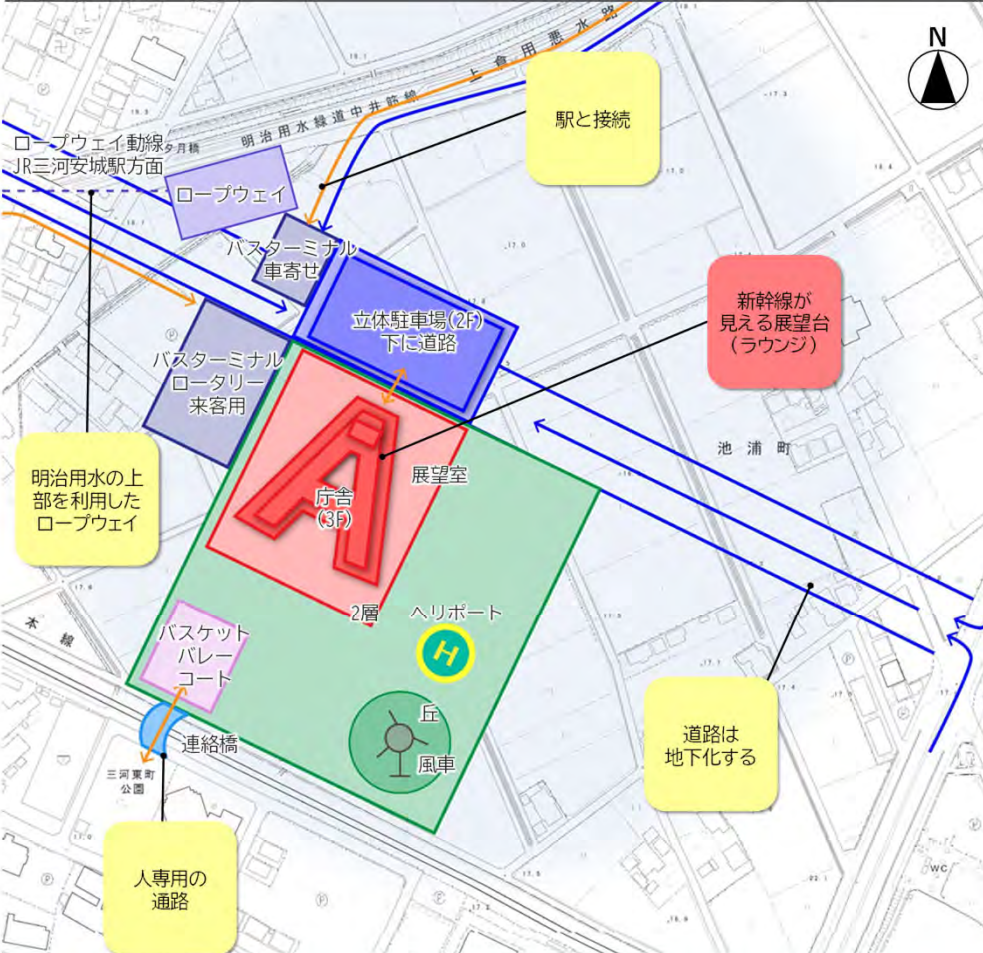
- 西三河の玄関口である新幹線三河安城駅近郊。
- 駅を中心とした市街地に人口が集積。
- 三河安城駅やアリーナから徒歩圏内。
- ららぽーと安城との連動性。
- 土地活用の自由度が高い。
- 区画整理事業による2点。
  - ① 新たな「まち」への可能性
  - ② 柔軟な配置計画の実現性
- リニアへの期待。



## ■計画案のポイント

- 「A」の形の庁舎。  
(空からの見た目・ここにしかない世界観)
- 多様なモビリティネットワーク。  
(ロープウェイ、立体道路(トンネル)、人道橋)
- 土地区画整理事業による大胆かつ自由な土地利用。  
(多目的広場・中目2筆誘致)

## ■配置計画案



## ■こだわりポイント

- 明治用水の上部を利用したロープウェイ。
- 立体道路(トンネル)の上に立体駐車場。
- 庁舎と駐車場を直結。
- 各階層を段階的にしてテラスを設置し防災も意識。
- 「A」の頂点に七塔を意識した展望ラウンジ。

しらべて楽しめる  
いきたくなる

安城の象徴的なモニュメント  
Aの形  
アリーナ、新庁舎をつなぎ広  
大な緑地で健康アピール  
ゴンドラ・風車など他市に  
ないインパクト

アリーナとスポーツ(観戦)  
新幹線と鉄道(見る鉄)  
人の行き来

現実的な既存技術の導入  
県内有数の広域拠点  
(この土地の魅力)  
初期費用の抑制と運営人員の  
確保

新幹線で全国から集客  
市中心のモビリティネットワーク  
スマートアグリCity(風車エリア)

# 「真ん中の場所」で実現する「"A"な庁舎

## ■鳥瞰パース



## ■建設エリアの特徴

- 従来の市街地の真ん中にある。
- 真ん中にある⇒あそこが市役所(中心)だとわかりやすい。
- 銀行、アンフォーレ(図書館)、駅、JAと近い。
- 公園など既存の緑に囲まれている。



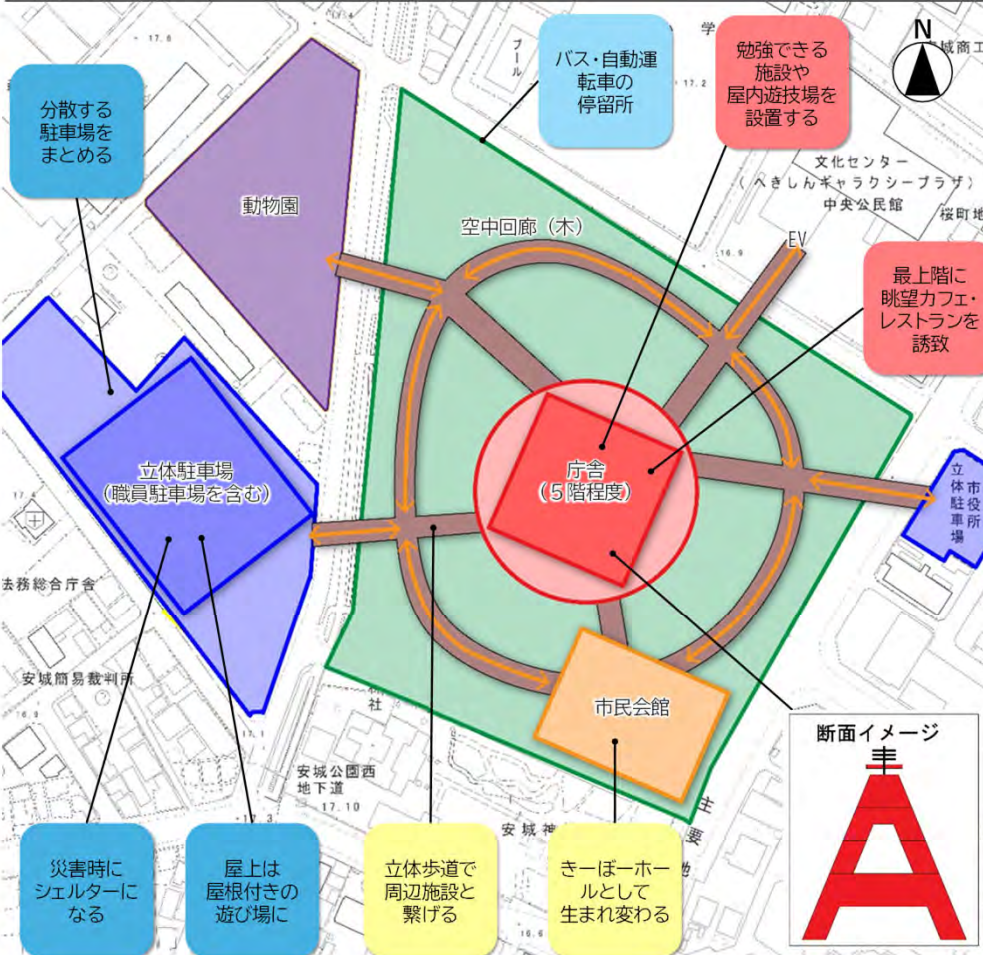
## ■計画案のポイント

- 中心的存在となるように**
- 従来の市街地の真ん中にある。⇒安城の真ん中で中心市街地機能を形成し、敷地の真ん中に庁舎を配置。
  - 周辺施設(市民会館、立体駐車場、公園)を回廊で近隣施設(銀行、アンフォーレ、駅、JA)とBRTで結び移動を補助。
  - 物理的に連絡できない部分は通信やサテライト機能でつなく。

- 安心・安全に集えるように**
- 市庁舎建築のモチーフは、オープン、木質、緑、ぬくもり。
  - 周囲をフラットな芝生で取り囲み、周辺からのアクセス性や心理的な開放感を向上。

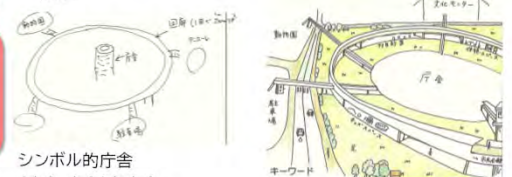
- シンボルとなるように**
- あそこが市役所(中心)だとわかる。

## ■配置計画案

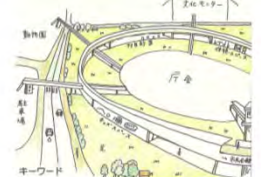


## ■こだわりポイント

- 敷地の中央へ庁舎を配置。
- 周囲に緑を配置。また、平場は芝生を設置。
- グランドへ動物園を移設。
- さくら庁舎敷地周辺を立体駐車場。(来庁者、職員とも)
- 市民会館を「きーぼーホール」へ建て替え。
- 周辺施設を回廊で結ぶ。
- 回廊で結べない施設(駅、ららぽーと、アンフォーレ)をBRTで結ぶ。



シンボリックな庁舎  
(安心、安全)な庁舎  
省エネ庁舎  
やすらぎ感のある庁舎

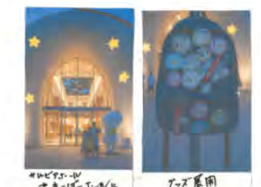


周辺施設をつなぐ  
→ 利便性が高まる 人の流れがスムーズになる 連携しやすくなる

人が集える施設(キッズスペース、休憩スペース、多目的室など)がある  
→ 人と人のつながりをつくる 安心感

上段に半分屋根、リングの下に歩道がある  
→ 日陰ができる 雨の日でも傘を使わず移動できる

まわりの施設との連携  
集まれる広場  
年齢問わず誰もが使える



芝生広場、集い広場で市民が楽しく過ごせる場所  
きーぼーホールは誰もが馴染めるキャラクターホール  
新庁舎の8階の展望レストランからの一望は記憶に残る

# 「人とスポーツが集まる場所」で実現する 「ストレスなく新幹線・車で繋がる庁舎」

## ■鳥瞰パース



## ■建設エリアの特徴

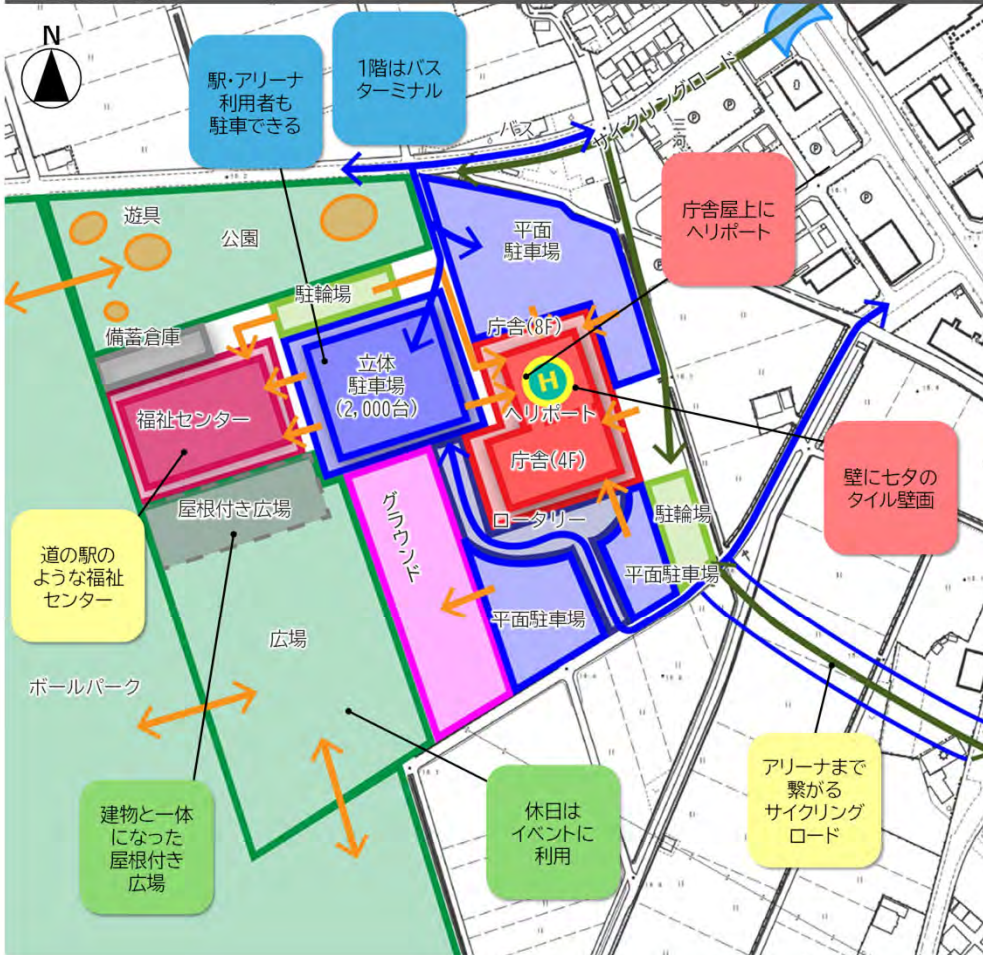
- 新幹線三河安城駅から徒歩10分。
- 新城駅や更生病院からも一本道。
- アリーナも徒歩圏内。
- 県道48号(岡崎刈谷線)や国道23号線からも交通アクセス良好。
- 土地活用の自由度が高い。
- 土地区画整理事業地に新しい町が作られる可能性がある。



## ■計画案のポイント

- 新幹線から見える魅力的な庁舎・駐車場。
- 立体駐車場2,000台・平面駐車場500~1,000台止めるストレスフリーな広い駐車場。
- 市民にも来訪者にも市の情報が伝わる道の駅のような情報スポット。
- お風呂(サウナ)や広場があり、ついでに寄れる交流・福祉センター。
- キッチンカーも呼べて、みんなが集まれる広場。

## ■配置計画案



## ■こだわりポイント

- 南側の駐車場を平面にすることで、庁舎の日当たりを良好にする。
- 立体駐車場の1階は、バスロータリー・タクシー乗り場にする。
- 立体駐車場を庁舎や福祉センターに隣接し、雨にぬれずに来庁できる。
- 駐車場間が接続され、空気が無ければ別の駐車場へアクセスできる。



雨に濡れないアリーナに近い広場が大きい



アリーナ用駐車場としても開放(近隣からも車で)三河安城駅とのアクセスもよく、新幹線への利便性○アリーナの帰りにちょっと寄り道に便利な市役所



庁舎の壁面



子ども大人も気軽に憩える広い駐車場と駐輪場新幹線三河安城駅とアリーナとの相乗効果

# 「ここに来たら安城がわかる場所」で実現する 「公園一体化により、未来を創る、人が集まる庁舎」

## ■鳥瞰パース



## ■建設エリアの特徴

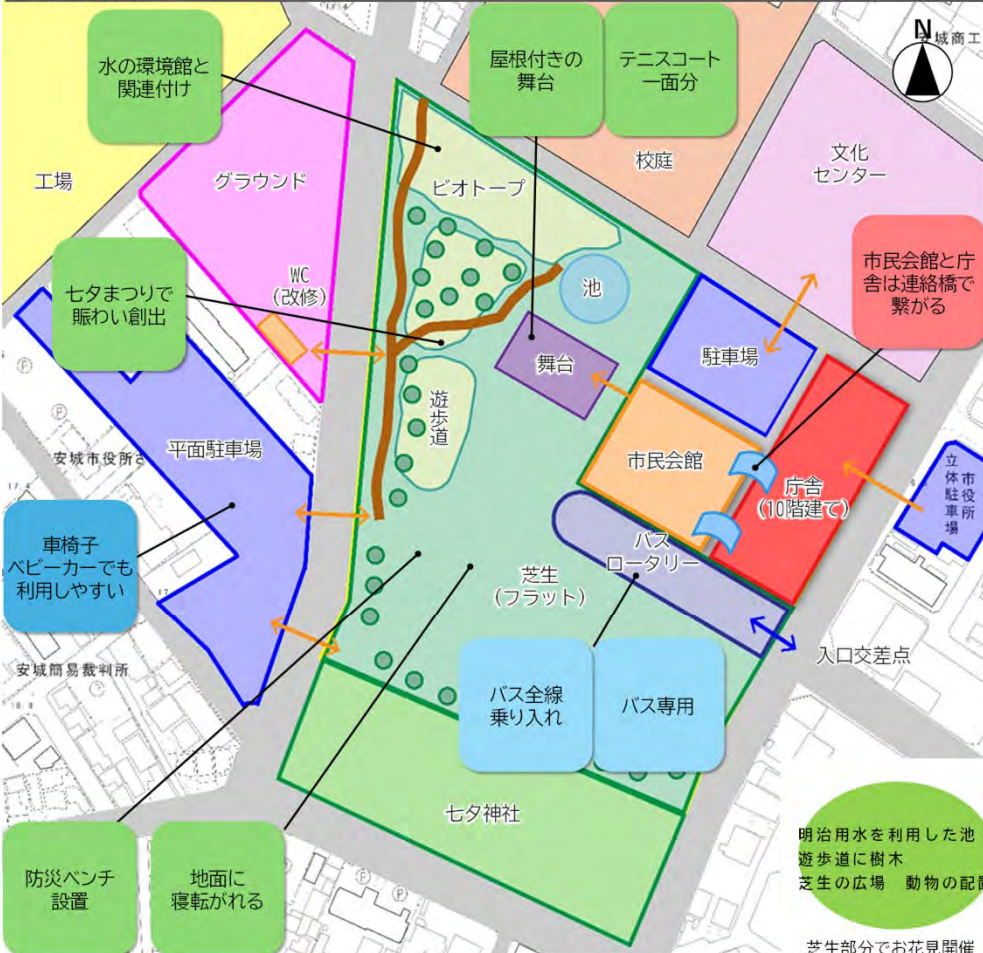
- 早期の整備まで低予算でできる!
- 駅まで徒歩6分、あんくるバスまで2分。
- 周辺の公共施設と連携、移動しやすい。
- 市内バスを使って移動しやすい。
- 七タ神社の近くで、七タまつりができる。
- 市内中心部ににぎわいが維持できる。



## ■計画案のポイント

- 公園と共にある公園庁舎。→ 應じ & 防災拠点 & 文化発信。
- ラクラク移動。→ 庁舎内にも駐車場やバスから。
- あんくるバス全線乗り入れ → 庁舎を拠点に点在する観光スポットや主要な公共施設などに行ける。

## ■配置計画案



## ■こだわりポイント

- つながっている。(公園・庁舎・市民会館・駐車場)
- 公園エリアの拡充。
- 庁舎機能は維持したままアップグレード。
- 人が集まるエリアの確保。



癒しと交流の場  
文化の発信  
文学の散歩道で安城の文学者を知る



緑の多い憩いの公園  
災害時に職員が安心して働ける庁舎(免震の建物)  
明治用水を利用した公園施設(池、ビオトープ等)



円形ステージ  
(高さは出さず中央だけ強度のある固い素材)  
柔軟性  
(お花見広場、芝生広場、音楽フェス会場、マーケット会場、防災拠点、ヘリポートなどになる敢えて「何もない」スペース)  
集客  
(人が集まらなければバスターミナルを持ってこれない)

あんくるバスが全部集まる  
全国的に珍しい公園庁舎に人があつまる  
舞台を見に人が集まる



「休日」を楽しめる場所  
「四季」を感じることで癒し  
「安城」を宣伝できそうなもの



緑と水 豊かな自然を大切にす街  
全てのの人に優しいバリアフリー設計  
市民活動の拠点たり得る機能性

### 3.庁舎整備ワークショップ発表会の各班への講評

優れた洞察に満ち、かつ力のこもった提案に、正直なところ、これほど質の高いものが用意されているとは想像しておらず、その真摯な取組と計画性に大変驚かされました。

以下は、各班への講評です。

- 1班 既存のまちを活性化させる施設にするべきだという提案がされ、未来を見据えた移動手段や多世代の憩いと交流が考えられています。
- 2班 市街地と田園の境界という立地の魅力を存分に引き出しており、建築の提案として高い評価を得られる内容だと感じました。
- 3班 敷地内だけの提案にとどまらず、まちのストーリーの中でシンボルとなる庁舎を検討しており、素晴らしいと感じました。
- 4班 低層で水平線が強調され、屋上が緑化された段状のデザインは「A」の形でなくとも優れたデザインです。
- 5班 市民の憩いの場という新しい庁舎の姿が分かりやすく提案されており「安城リング」のコンセプトは素晴らしいと感じました。
- 6班 「スポーツ」というキーワードでまとめ上げられています。身近に感じられる庁舎は、これからの時代において重要だと思います。
- 7班 建替え計画やコストまで見据えた現実的かつ合理的な計画になっています。「公園庁舎」というキーワードは素晴らしいと感じました。

令和8年4月12日

安城市庁舎整備審議会 会長 太幡英亮



## 4.参加者による最終レポート

### 最終レポートの概要

これまでのグループワークや発表会で検討した内容や様々な意見を踏まえ、参加者一人ひとりが、最終的な意見をレポートとしてまとめました。

レポートの設問内容は次のとおりです。

問① 庁舎を整備するのにふさわしいと思う場所

(候補A・候補B・候補C・現位置より1つ選択)

問② これまでの検討内容を踏まえ、庁舎整備の場所を選んだ理由

(選んだ場所に庁舎があることのメリット)

問③ 今後の庁舎は、市民にとってどのような施設であるべきか

問④ 今回のワークショップに参加した感想

### 庁舎を整備するのにふさわしいと思う場所

レポート提出者41人のうち、26人(63%)が「現位置」、7人(17%)が「候補A」、4人(10%)が「候補B」、4人(10%)が「候補C」という結果でした。

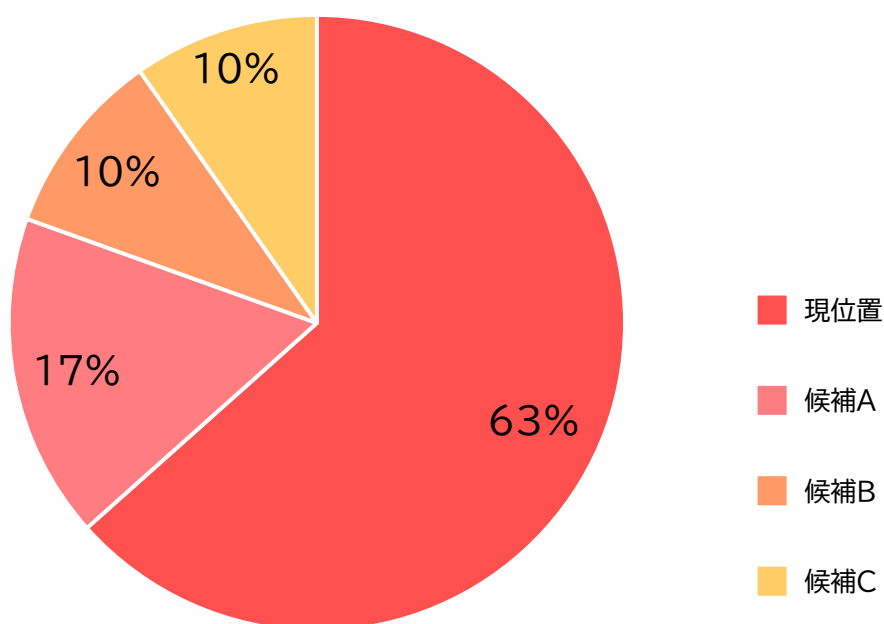


図 庁舎を整備するのにふさわしいと思う場所

# 現位置

お住まいの町名（ 三河安城 町） 世代（ 10・20・30・40・50・60・70・80 代）

問① 庁舎を整備するのにふさわしいと思う場所 ※1つ〇をつけてください。

候補A ・ 候補B ・ 候補C ・ 現位置

問② これまでの検討内容を踏まえ、庁舎整備の場所を選んだ理由（選んだ場所に庁舎があることのメリット）

安城市の真ん中にあることで分かりやすく、七夕まつりや商店街との連携ができるためまちを盛り上げることにつながるから。  
都市開発もしているので、それも含めて「まちおこし」につながられるため。  
人口が減少してしまうことも含めると、一か所に機能が集まっていると便利なため。

問③ 今後の庁舎は、市民にとってどのような施設であるべきか

まちの中心にあって欲しいもの、集いの場であるもの、市の象徴として明るい庁舎であって欲しい。  
暗いと負のイメージになってしまうため。

問④ 今回のワークショップに参加した感想

安城市の良さを考えることができ、新しい発見もありました。  
学校などでは学べない詳しいことや歴史や昔はどうだったかなども含めながら、新しい庁舎を考えることができとても興味深かったです。  
自分だけでは考えつかないようなデザインやアイデアもあり、おもしろく学びになりました。

お住まいの町名（ 今池 町） 世代（ 10・20・**30**・40・50・60・70・80 代）

問① 庁舎を整備するのにふさわしいと思う場所 ※1つ〇をつけてください。

候補A ・ 候補B ・ 候補C ・ **現位置**

問② これまでの検討内容を踏まえ、庁舎整備の場所を選んだ理由（選んだ場所にあることのメリット）

これまで育ててきた市街地に近い。→今あるものを活かしやすい。  
土地の確保の心配が少ない。  
安城の中心である。今までと同じ場所。→分かりやすい。

問③ 今後の庁舎は、市民にとってどのような施設であるべきか

- ①庁舎でしかできないことがやりやすい場所・施設である。優先させるべきは、市役所での手続きのしやすさであり、次に、災害時に頼れる施設であること。市庁舎でしかできない手続き、活動はしやすくあるべきだと思います。
- ②愛着がもてる施設である。せっかく庁舎をつくるのであれば、市民や訪れる人が来てよかったと思えるあたたかく、オープンで、安心感がある施設になるといいと思います。

問④ 今回のワークショップに参加した感想

今まで、単に住む場所だとしか思っていなかった安城でしたが、今回の話し合いに参加して安城の良さを知ることができました。また、自分が市の何かに関わることで“安城市”に愛着が少し持てました。これから実際に庁舎が建つとき、自分の考えやアイデアがどれだけ反映されているか楽しみです。庁舎に行ってみてみたいと思っています。希望してもできない体験をできて、自分の視点を広げることができました。色々な世代の方、立場の方とお話できて楽しかったです。ありがとうございました。

お住まいの町名（ 三河安城 町） 世代（ 10・20・30・40・50・60・70・80 代）

問① 庁舎を整備するのにふさわしいと思う場所 ※1つ〇をつけてください。

候補A ・ 候補B ・ 候補C ・ 現位置

問② これまでの検討内容を踏まえ、庁舎整備の場所を選んだ理由（選んだ場所に庁舎があることのメリット）

庁舎を現在の位置に維持する理由は主に三点あります。

第一に、移転新設に比べて費用を抑えられ、経済的負担が小さい点です。第二に、市内の他の行政施設と近接しており、業務連携や市民サービスの効率化が図りやすい点です。第三に、長年にわたり市の発展を支えてきた歴史ある場所であり、市民にとって象徴的な意義を持つ点です。

問③ 今後の庁舎は、市民にとってどのような施設であるべきか

今後の庁舎は、市民にとって使いやすく機能的であると同時に、誰もが気軽に立ち寄り、くつろげる憩いの場となることが求められます。行政手続きの利便性向上に加え、交流スペースや休憩環境を充実させることで、市民同士のつながりや地域の活性化を促す役割も担うべきです。そのような庁舎づくりが、より開かれた市政の実現につながると思います。

問④ 今回のワークショップに参加した感想

ワークショップに参加し、普段関わる機会の少ない多世代の方々と意見交換ができたことは、とても有意義でした。さまざまな立場や価値観に触れることで、新たな気づきや学びを得ることができ、自分の考えも深まりました。多様な意見を共有する大切さを実感でき、今後にもつながる貴重な経験となりました。

## 庁舎整備ワークショップ最終レポート

お住まいの町名（ 今池 町） 世代（ 10・20・30・40・50・**60**・70・80 代）

問① 庁舎を整備するのにふさわしいと思う場所 ※1つ〇をつけてください。

候補A ・ 候補B ・ 候補C ・ **現位置**

問② これまでの検討内容を踏まえ、庁舎整備の場所を選んだ理由（選んだ場所に庁舎があることのメリット）

安城の中心地として、人を集める可能性が十分にあるためです。

市民会館も併設し、芝生広場ではイベントや、七夕まつりの動線上で新たなイベント開催地となります。平日も子供連れや散策地となり、市役所併設のカフェや食堂は市民、職員が使用できます。

あんくるバスの整備や商店街の発展など、関連して考えていきたいものです。

問③ 今後の庁舎は、市民にとってどのような施設であるべきか

市民にとっては明るく行きやすい場所であり、職員の方には働きやすい場所となって欲しいです。そうでなければ人が集う場所にはなり得ないからです。

これから、建物の内部も考えられてゆくとと思いますが、環境にも、訪れる人々、職員の方々にも優しい施設となるといいなと思います。

問④ 今回のワークショップに参加した感想

参加した方の安城愛、七夕愛の深さを知り、その想いを、新しい市役所と、これからは繋げていかなければいけないと思いました。また、滅多にない、人前で発表する機会を得て緊張しましたが、いい経験になりました。

発表については、市民会館も含めた庁舎にするなど、反省点はありますが、班としてみんなで満足できる発表になりました。

## 庁舎整備ワークショップ最終レポート

お住まいの町名（      里      町） 世代（ ⑩・20・30・40・50・60・70・80 代）

問① 庁舎を整備するのにふさわしいと思う場所 ※1つ〇をつけてください。

候補A ・ 候補B ・ 候補C ・ 現位置

問② これまでの検討内容を踏まえ、庁舎整備の場所を選んだ理由（選んだ場所に庁舎があることのメリット）

建設費を抑えることができ、他の公共施設に近く便利であり、商店街の活性化に繋げることができるから。

問③ 今後の庁舎は、市民にとってどのような施設であるべきか

多様な利用者が快適に移動、利用できる庁舎。

問④ 今回のワークショップに参加した感想

ワークショップに参加してみて、自分は今まではじめて会う方と議論する機会がなく不安な気持ちがありました。庁舎について、広い年齢層の方と話し合い、自分が持っていない考え、意見が多くあり、自分の考えが広がるとても勉強になる時間でした。

## 庁舎整備ワークショップ最終レポート

お住まいの町名（ 住吉 町） 世代（ 10・20・30・**40**・50・60・70・80 代）

問① 庁舎を整備するのにふさわしいと思う場所 ※1つ〇をつけてください。

候補A ・ 候補B ・ 候補C ・ **現位置**

問② これまでの検討内容を踏まえ、庁舎整備の場所を選んだ理由（選んだ場所に庁舎があることのメリット）

- ・ 工期が最も短く、かつ、最も低コストと思われるため。
- ・ JR 安城駅、商店街、アンフォーレ等のリソースがあり、シナジー効果が期待できると思った。
- ・ あんくるバスの拠点にすることで、人の集まりができたと思った。

問③ 今後の庁舎は、市民にとってどのような施設であるべきか

- ・ 市民が気軽に集える場であること。  
理由：困りごとや相談ごとの意見を集約しやすく、市の運営にもメリットが生まれると思われるため。
- ・ 情報交換がしやすい場であること。
- ・ 問②で上げたリソースを活用し、文字どおり安城の中心である施設

問④ 今回のワークショップに参加した感想

- ・ 10代から80代までが同じ目的で、ディスカッションをしたことが無かったため、とても新鮮に思えた。
- ・ 年代間で意見がまとまらないかと思ったが、ファシリテーターさんのまとめ方が素晴らしかったため、プレゼンまでこぎつくことが出来たと思う。  
ファシリテートの仕方を学ぶ良い機会を得ることができた。

## 庁舎整備ワークショップ最終レポート

お住まいの町名（ 相生 町） 世代（ 10・20・30・40・50・60・70・80 代）

問① 庁舎を整備するのにふさわしいと思う場所 ※1つ〇をつけてください。

候補A ・ 候補B ・ 候補C ・ 現位置

問② これまでの検討内容を踏まえ、庁舎整備の場所を選んだ理由（選んだ場所に庁舎があることのメリット）

市民の交流の場となる。  
安城の七夕まつりを盛り上げる。

問③ 今後の庁舎は、市民にとってどのような施設であるべきか

デジタル化が進み、庁舎のあり方は、手続きだけでなく、市民の心のよりどころと交流の場になっていく必要があると思う。

問④ 今回のワークショップに参加した感想

年代の違う方々と交流ができた。今までより安城に愛着が湧きました。今後完成する新しい庁舎が楽しみになりました。

## 庁舎整備ワークショップ最終レポート

お住まいの町名（ 法連 町） 世代（ 10・20・30・40・50・60・**70**・80 代）

問① 庁舎を整備するのにふさわしいと思う場所 ※1つ〇をつけてください。

候補A ・ 候補B ・ 候補C ・ **現位置**

問② これまでの検討内容を踏まえ、庁舎整備の場所を選んだ理由（選んだ場所に庁舎があることのメリット）

市のほぼ中心であること。  
自宅から一番近い所にあるため。

問③ 今後の庁舎は、市民にとってどのような施設であるべきか

職員も市民もゆったりとできるスペース。

問④ 今回のワークショップに参加した感想

市への質問に回答をもらっていないことがある。市の考え方が不明。

## 庁舎整備ワークショップ最終レポート

お住まいの町名（ 朝日 町） 世代（ 10・20・30・40・50・60・70・80 代）

問① 庁舎を整備するのにふさわしいと思う場所 ※1つ〇をつけてください。

候補A ・ 候補B ・ 候補C ・ 現位置

問② これまでの検討内容を踏まえ、庁舎整備の場所を選んだ理由（選んだ場所に庁舎があることのメリット）

安城市のほぼ中心地である為、より多くの市民が平等に集いやすい。  
庁舎を新たに建築するにあたり、コスト削減に繋がると思う。

問③ 今後の庁舎は、市民にとってどのような施設であるべきか

今後、今よりもデジタル化が進むことで、より市役所を利用する市民の数は、減ってくるのではないのでしょうか？

それにより市役所のあり様も変化の時を迎えるのではないかと思います

高齢化、大災害対策、空き家問題など、様々な課題を解決していくには、市の職員の方々の人力に頼らなければなりません。特に大災害時には、高齢者の避難誘導、物資の調整など安城市の指針を示す要の場でもあります。

市の庁舎により多くの市民が楽しく集える場を実現することができたならば、市の職員と市民の連携がより良く保たれるのではないのでしょうか？

それにより、市が抱えている問題等の情報が市民に伝わりやすく市民が協力できる体制が築けたならば最高ですね。

問④ 今回のワークショップに参加した感想

年齢、環境、立場、様々な方の視点でもたらされる発想に感銘を受けました。

独りよがりな考え方になりがちな自分の視点がより豊かになり、とても楽しかったです。ありがとうございました。

## 庁舎整備ワークショップ最終レポート

お住まいの町名（ 未広 町） 世代（ 10・20・30・40・50・60・70・**80** 代）

問① 庁舎を整備するのにふさわしいと思う場所 ※1つ〇をつけてください。

候補A ・ 候補B ・ 候補C ・ **現位置**

問② これまでの検討内容を踏まえ、庁舎整備の場所を選んだ理由（選んだ場所に庁舎があることのメリット）

その地域を代表する庁舎は、やはり、市の中心市街地にあるべきであり、最寄りの駅にも近い現状の位置が最もふさわしいと信じています。

問③ 今後の庁舎は、市民にとってどのような施設であるべきか

何とんでも、市庁舎は、市民の生活の中心にあるべきであり、また、いつもそうあってほしい施設とっております。

将来にわたっても、20万人弱の人口の自治体の庁舎として、凛としたものであってほしいです。そうあるべきです。

問④ 今回のワークショップに参加した感想

自己として、昭和・平成・令和と3つの時代を生きており、将来の若い人たちが、十二分に親しみの持てる庁舎の創設・整備の仕事に少しでもお役に立てればと思い参加しました。

今後も何かあれば、ご協力したい気持ちでおります。

## 庁舎整備ワークショップ最終レポート

お住まいの町名（ 柿崎 町） 世代（ 10・20・30・40・50・60・70・80 代）

問① 庁舎を整備するのにふさわしいと思う場所 ※1つ〇をつけてください。

候補A ・ 候補B ・ 候補C ・ **現位置**

問② これまでの検討内容を踏まえ、庁舎整備の場所を選んだ理由（選んだ場所に庁舎があることのメリット）

JR 安城駅から近く、周辺の市の施設と近いから。

問③ 今後の庁舎は、市民にとってどのような施設であるべきか

開かれた憩いの場。「用事がある時だけ」でなく、「用事がない時にふらっと寄れる」。

問④ 今回のワークショップに参加した感想

当初はよこしまな気持ちで参加しましたが、非常に面白く、市長や市職員の方々に市民が何を求めているのかが伝わったと思います。

そして、自分の声が届くんだなあと安城市に対する愛着も深まりました。みんなでつくる安城市という感じがしてよかったです。

ただ、やっていく中で、市役所の利用率(訪問率)が高いのは市役所職員さんたちということに気づき、職員さんたちが働きやすいのが1番では？と思いました。

私の勤めている会社では、会社に対する社員満足度のアンケートをとり、働きやすいようにトイレの改装や社内コンビニの営業時間延長などに取り組んでいます。

ですので、今回の庁舎整備ワークショップの職員バージョンを開催するのもアリでは？と思いました。

## 庁舎整備ワークショップ最終レポート

お住まいの町名（      里      町） 世代（ ⑩・20・30・40・50・60・70・80 代）

問① 庁舎を整備するのにふさわしいと思う場所 ※1つ〇をつけてください。

候補A ・ 候補B ・ 候補C ・ 現位置

問② これまでの検討内容を踏まえ、庁舎整備の場所を選んだ理由（選んだ場所が  
あることのメリット）

現在発展している地域に建てるため、周りに人が集まりやすい、便利、分かりやすい。  
地理的に市の中心にある。

問③ 今後の庁舎は、市民にとってどのような施設であるべきか

市民が交流や憩いを求めてこられる場所。  
安城市のシンボルになり、市民が自慢できる。  
手続きが簡単に終わる。

問④ 今回のワークショップに参加した感想

とても勉強になりました。必要な設備だけでなく、色々な立場から見てあったらいい機能など自分が予想していたものよりはるかに深い話し合いになってとても楽しかったです。  
使いやすさや、市民、市外の人、シンボルなど様々な視点で議論できて自分の視野が広がりました。

## 庁舎整備ワークショップ最終レポート

お住まいの町名（ 和泉 町） 世代（ 10・20・30・40・50・**60**・70・80 代）

問① 庁舎を整備するのにふさわしいと思う場所 ※1つ〇をつけてください。

候補A ・ 候補B ・ 候補C ・ **現位置**

問② これまでの検討内容を踏まえ、庁舎整備の場所を選んだ理由（選んだ場所には庁舎があることのメリット）

市役所—七夕神社—アンフォーレー—安城駅の動線を大切にする。

問③ 今後の庁舎は、市民にとってどのような施設であるべきか

用事がなくても立ち寄れる施設。  
何でも相談できる施設。

問④ 今回のワークショップに参加した感想

楽しく話し合いができ、とても有意義でした。

## 庁舎整備ワークショップ最終レポート

お住まいの町名（ 二本木新 町） 世代（ 10・20・30・40・50・60・70・**80** 代）

問① 庁舎を整備するのにふさわしいと思う場所 ※1つ〇をつけてください。

候補A ・ 候補B ・ 候補C ・ **現位置**

問② これまでの検討内容を踏まえ、庁舎整備の場所を選んだ理由（選んだ場所に庁舎があることのメリット）

安城市の中心地であり、市の関連施設も近い。現地利用で土地買収も不要。

問③ 今後の庁舎は、市民にとってどのような施設であるべきか

1. 市民が役所に行って、申請や届出等の手続きが①簡単 ②早く ③適格 にできる施設であてほしい。
2. 高齢者、障がい者にやさしい建物と対応をして欲しい。
3. 災害時の避難施設や地下シェルターも備えた庁舎が良い。

問④ 今回のワークショップに参加した感想

楽しい体験が出来ました。  
ワークショップメンバーに加えていただき感謝しています。

## 庁舎整備ワークショップ最終レポート

お住まいの町名（ 小川 町） 世代（ 10・20・30・**40**・50・60・70・80 代）

問① 庁舎を整備するのにふさわしいと思う場所 ※1つ〇をつけてください。

候補A ・ 候補B ・ 候補C ・ **現位置**

問② これまでの検討内容を踏まえ、庁舎整備の場所を選んだ理由（選んだ場所に庁舎があることのメリット）

すでに用地があること。  
今までと位置が変わらないことで市民が混乱しない。  
商店街と連携をとりやすい。  
七夕まつりを盛り上げやすい。

問③ 今後の庁舎は、市民にとってどのような施設であるべきか

安城市民で良かったと思える施設であるべきです。安城市に住む若い世代は、この地に誇れるものを感じられていない。でも誇りたいと思うんです。だから、このワークショップに参加したという若い世代も多いと思います。なので、その施設が便利であるかどうかも大事ですが、安城市民で良かったと思えることが何より大事です。

問④ 今回のワークショップに参加した感想

期間中、色々な世代の方と1つのテーマについて議論ができて良かったです。それぞれの安城市に対する気持ちが伝わってきました。良い機会をありがとうございました。

## 庁舎整備ワークショップ最終レポート

お住まいの町名（ 住吉 町） 世代（ 10・20・30・40・**50**・60・70・80 代）

問① 庁舎を整備するのにふさわしいと思う場所 ※1つ〇をつけてください。

候補A ・ 候補B ・ 候補C ・ **現位置**

問② これまでの検討内容を踏まえ、庁舎整備の場所を選んだ理由（選んだ場所に庁舎があることのメリット）

経費。  
現実性。  
まちの中心。

問③ 今後の庁舎は、市民にとってどのような施設であるべきか

安心・・・災害時の拠点  
便利・・・デジタル化・来所不要が理想

問④ 今回のワークショップに参加した感想

グループで話し合いをしたことが良かった。楽しかった。  
自分では思いつかない考え方を聞く、聞けることはためになるし、楽しいと思います。  
ありがとうございました。

## 庁舎整備ワークショップ最終レポート

お住まいの町名 ( 住吉 町) 世代 ( 10・20・**30**・40・50・60・70・80 代)

問① 庁舎を整備するのにふさわしいと思う場所 ※1つ〇をつけてください。

候補A ・ 候補B ・ 候補C ・ **現位置**

問② これまでの検討内容を踏まえ、庁舎整備の場所を選んだ理由（選んだ場所に庁舎があることのメリット）

文化会館やアンフォーレ、保健施設など、他の公共施設との連携性を含めると現位置が望ましいと考えるが、桜町交差点付近の周辺道路が狭く、閉塞しやすいことは、災害時、周辺家屋が倒壊することも含め改善の余地がある。

問③ 今後の庁舎は、市民にとってどのような施設であるべきか

更に、今後の庁舎の建て替えまで(50年後など)の人口動向まで考え、目先の耳障りの良いことだけでなく、将来の世代の負担にならないような、堅実、かつ、使い道の幅が広い施設であるべき。

問④ 今回のワークショップに参加した感想

普段の生活では中々関わり合いにならない方々と、意見の交流が出来て大変楽しく参加させていただきました。

## 庁舎整備ワークショップ最終レポート

お住まいの町名（ 東栄 町） 世代（ 10・20・30・40・50・**60**・70・80 代）

問① 庁舎を整備するのにふさわしいと思う場所 ※1つ〇をつけてください。

候補A ・ 候補B ・ 候補C ・ **現位置**

問② これまでの検討内容を踏まえ、庁舎整備の場所を選んだ理由（選んだ場所に庁舎があることのメリット）

- ・ 予算面の低額と工期期間の短さが望めそうである
- ・ 安城市の中心的位置であり、地理的条件が良い

問③ 今後の庁舎は、市民にとってどのような施設であるべきか

庁舎としての機能を考えるに、市の公務員は、現状の活動以外にも、文化的魅力・広報発信と共に市民の下支え的役目も行い、俯瞰的發展を注視する役目を行う。この人的資源が活動しやすい情報集積拠点である事が第一と考えると、庁舎は機能性が大事である。しかし、市民的シンボルも考慮した、外観・デザイン・アメニティ空間も大切であると思う。

訪問回数の少ない一般市民にとって、市担当者の接遇は重要事項である。その対応者自身が気持ち良く対応できる環境も大切である。

問④ 今回のワークショップに参加した感想

過去、私は市役所への訪問は年1-2回程度でした。市役所に期待する事は事務手続きの簡素化・スピード性・支所での受託などでした。今回のワーキング参加で、庁舎に多くの期待を込めた意見が噴出したのは、参加した事を“形にした”との結果である様に感じました。本当に“望んでいるか”は別にして形が優先された思いをした。ただ、参加した事は非日常的で有意義でした。

## 庁舎整備ワークショップ最終レポート

お住まいの町名（ 福釜 町） 世代（ 10・20・30・40・50・**60**・70・80 代）

問① 庁舎を整備するのにふさわしいと思う場所 ※1つ〇をつけてください。

候補A ・ 候補B ・ 候補C ・ **現位置**

問② これまでの検討内容を踏まえ、庁舎整備の場所を選んだ理由（選んだ場所に庁舎があることのメリット）

市役所職員の引越しが楽。  
立体駐車場をさくら庁舎の位置に建て、サルビアホールをきーぼーホールに建て替え、グラウンドに公園・動物園を移設。（堀内公園でも可）  
新庁舎を平面駐車場位置に建てて、旧庁舎は新庁舎が建つまで残す。

問③ 今後の庁舎は、市民にとってどのような施設であるべきか

市民の安全・安心を守れる場所とすべき。  
新庁舎を災害時の避難場所とすべき。（防災設備がある）  
新庁舎の中層階は避難場所とする。  
各課の案内がスムーズにできるようにスマホを利用する。（LINEの充実化）

問④ 今回のワークショップに参加した感想

様々なアイデアがあり、夢がふくらむ感じがしました。  
グループ内では意思の統一ができ、すばらしい案ができたと感じます。ここから安城市が発展したらと思いました。  
高齢者は市街地外に住んでいるので、その点の交通の便をどうするかが課題です。

## 庁舎整備ワークショップ最終レポート

お住まいの町名（ 大東 町） 世代（ 10・20・30・40・50・60・**70**・80 代）

問① 庁舎を整備するのにふさわしいと思う場所 ※1つ〇をつけてください。

候補A ・ 候補B ・ 候補C ・ **現位置**

問② これまでの検討内容を踏まえ、庁舎整備の場所を選んだ理由（選んだ場所に庁舎があることのメリット）

利便性。  
従来どおりの場所でアピール出来る。  
庁舎と市民会館を同じ敷地に設ける。

問③ 今後の庁舎は、市民にとってどのような施設であるべきか

市のシンボリックな庁舎。  
誰もが気楽に利用できる所、集える所。  
市民の安全が得られる所。（場所・機能等）  
交流のランドマーク的な所。

問④ 今回のワークショップに参加した感想

中身のあるワークショップだと感じた。  
市役所の見方が変わった。

## 庁舎整備ワークショップ最終レポート

お住まいの町名（ 安城 町） 世代（ 10・20・30・**40**・50・60・70・80 代）

問① 庁舎を整備するのにふさわしいと思う場所 ※1つ〇をつけてください。

候補A ・ 候補B ・ 候補C ・ **現位置**

問② これまでの検討内容を踏まえ、庁舎整備の場所を選んだ理由（選んだ場所に庁舎があることのメリット）

- ・現在の平面駐車場の位置に新庁舎を建て、旧庁舎を壊したところに立体駐車場を造れば仮庁舎を建てずに玉突き式に庁舎等の整備が進んでいき費用が節約できる。
- ・新たな土地取得をしなくてもよいため、費用と時間がかからない。
- ・他の公共施設（消防署、保健センター、アンフォーレ、警察署、市民会館、ギャラクシープラザ等）からも近く、連携がとりやすい。
- ・街の中心地であり、市の顔として相応しい場所。
- ・JR安城駅と名鉄南安城駅から近くアクセスがよい。
- ・元々ある安城公園を活かした庁舎整備ができる。
- ・明治用水、文学の散歩道、安城七夕神社など、安城の歴史や文化を知ることができるスポットが近くにあるため、新庁舎とともに「ここに来れば安城市が分かる」ようなエリアにしていける。

問③ 今後の庁舎は、市民にとってどのような施設であるべきか

- ・デジタル化、オンライン化が進む中でそれでも市役所に来る人は、本当に困っている人、直接話したい人、オンラインでの手続きが難しい人たちが多くと思われる。そういった人たちにとって行きやすい、分かりやすい施設であるべきだと思う。
- ・市役所というものは自分の住んでいる市の象徴でもあると思う。デザインに凝りすぎる必要はないかも知れないが、市民が誇れるような、より愛着を持てるような存在であると、シビックプライドの醸成につながると思う。
- ・災害時には災害対策本部として機能しなければならず、また、市役所機能も継続できなくてはならないため、災害に強い施設であるべきだと思う。
- ・働く職員の人たちにとっても働きやすく過ごしやすい施設であるべきだと思う。働きやすさがよいパフォーマンスを生み、ひいては市民のためにも繋がると思う。
- ・多様化が進み、それに合わせてニーズも増える中で、部署の再編成も頻繁に起きることが予想されるため、変化に柔軟な（その都度改修工事をしなくても済むような）、フレキシブルな施設であるといいと思う。

#### 問④ 今回のワークショップに参加した感想

職員の皆様、関係者の皆様は準備等とても大変だったと思いますが、このような市民参加型のワークショップを開催していただき、そこに参加させていただけて、また、託児のサービスまで用意していただき、感謝の気持ちでいっぱいです。

年齢、性別、職業、安城に住んでいる年数、考え方、すべて異なる人たちが「どんな庁舎がいいか」について意見を交わし合い、それらをブラッシュアップしてまとめ、発表できるところまでもっていく過程がとても楽しかったです。

相手の意見を否定せず、遮らないスタイルが心地よく、「そんな意見もあるんだ」と新たな発見がいくつもあり、とても濃い時間を過ごせました。

皆さんと話している中で、自分も含め、皆さんが自分たちの住む安城が大好きで、もっと良い市になって欲しい、市内外の人たちにも安城の良さを知って欲しいという思いが強くあることを感じました。

私は住み始めてまだ3年ですが、安城市が大好きです。

安城市で子どもを産み、育てられることができ、幸せです。

新庁舎はそんな素敵な安城市の顔となる素敵な施設になって欲しいと思います。

新庁舎ができるのを楽しみに待っています。

## 庁舎整備ワークショップ最終レポート

お住まいの町名（ 三河安城東 町） 世代（ 10・20・30・40・**50**・60・70・80 代）

問① 庁舎を整備するのにふさわしいと思う場所 ※1つ〇をつけてください。

候補A ・ 候補B ・ 候補C ・ **現位置**

問② これまでの検討内容を踏まえ、庁舎整備の場所を選んだ理由（選んだ場所に庁舎があることのメリット）

- 低コスト・短期間での実現性が高い点で、市民生活への影響を最小限に抑えられる。
- 中心市街地拠点施設と銘打った、「アンフォーレ」の存在との整合性が得られる。
- 安城に住む人たちの市民性を慮ると、馴染みのある場所から離れていないほうが受け入れられ易いのではないかと。
- 他の場所で実現した場合、現位置をどうするのかという課題が生じる。
- 点在する集約できない施設に行き易い。

問③ 今後の庁舎は、市民にとってどのような施設であるべきか

- どのような立場の人にとっても利用しやすいよう、分かりやすい設備と機能を備えた施設であることが望ましいと考える。（バリアフリー、椅子・テーブルの拡充）
- 安城の“顔”として、市の象徴としての存在とともに、特色、特長、名産、名所がすぐにイメージでき、興味関心を持ってもらえる施設であればと思う。
- その流れで、市役所からデンパーク、丈山苑などにスムーズに行けるよう、あんくるバスのターミナルがあると便利なのではないか。
- 来庁しなければ行えない手続きや申請に対して、現状感じることの多い煩雑さや堅い雰囲気や和らぐような施設になればとも感じる。

問④ 今回のワークショップに参加した感想

同じ班になった方々はとても郷土愛に満ちていて、安城をよりよくしようとする思いが強く感じられ、参加してよかったと思いました。

あらゆる世代に対しても分け隔てなく使いやすい、安心安全な庁舎を作ることは市民が暮らしやすいまちづくりにも通じるという思いで取り組まれていたと思います。

今回のワークショップの内容が、どこまで反映されるのかわかりませんが、このまちで育った人たち、生活している人たちの誇りとなるまちのシンボルになればいいなと思いました。

## 庁舎整備ワークショップ最終レポート

お住まいの町名（ 根崎 町） 世代（ 10・20・30・40・50・60・70・80 代）

問① 庁舎を整備するのにふさわしいと思う場所 ※1つ〇をつけてください。

候補A ・ 候補B ・ 候補C ・ 現位置

問② これまでの検討内容を踏まえ、庁舎整備の場所を選んだ理由（選んだ場所に庁舎があることのメリット）

- ① 新たな用地取得は必要ないので、法的手続き等も少なく、早期に低予算で庁舎整備が可能となる。
- ② 安城駅まで徒歩5分、あんくるバスまで徒歩2分と交通の利便性が高い。
- ③ 庁舎周辺は、警察署や消防署、保健センター、アンフォーレ、文化センター等の官公庁が集積しており、連携が取りやすい。
- ④ 安城七夕まつりの象徴的な七夕神社が近くにあり、七夕まつりを盛り上げることができる。
- ⑤ このエリアは、古くから市の中心であり、安城駅を核として人口が集積していて、市内中心部の賑わいが維持できる。
- ⑥ 安城公園が隣接しており、公園と一体的に整備することで、市民が集い交流でき、新しい文化を発信することができる。

問③ 今後の庁舎は、市民にとってどのような施設であるべきか

- ① つなぐ庁舎  
庁舎と市内の施設や駅などを結び、人の流れを生み出す。具体的には、庁舎正面にあんくるバスのロータリーを整備する。また、立体駐車場を整備し連絡通路を設置して、庁舎と市民が安全かつ楽に移動できる。
- ② 集う庁舎  
人、情報、機能が庁舎に集まる。公園整備により、広場では市民が交流したり、イベントが開催できる。災害時には、避難場所にも活用できる。
- ③ 創る庁舎  
庁舎と一体となった公園は、癒しと交流の場所となり、人びとが新たな文化を発信できる。
- ④ 働きやすい庁舎  
職員が快適で安全に働きやすい機能的な場所。休憩場所も必要。
- ⑤ 市民が利用しやすい庁舎

手続きや相談が心配なくできる。ワンストップサービスや、個別に対応出来る場所の整備。

思いを短歌にしました。

お題 公園庁舎

緑濃き 集いと癒しの 公園に 未来を創る 庁舎建つ

#### 問④ 今回のワークショップに参加した感想

とても楽しかったのひと言に尽きます。グループで目指す方向に向けて、真剣に意見を出し合いつくりあげていくことは、とても楽しい活動でした。庁舎整備という一大事業に少しでも関われたことを誇りに思います。市民の声を聞こうと、このワークショップを開催していただけたことに心から感謝いたします。

また、回ごとに丁寧な資料を作成してくださった皆様、会の進行やまとめにご尽力いただいたコーディネーターやファシリテーターの皆様にも感謝いたします。ありがとうございました。

## 庁舎整備ワークショップ最終レポート

お住まいの町名（ 古井 町） 世代（ 10・20・30・40・50・60・70・**80** 代）

問① 庁舎を整備するのにふさわしいと思う場所 ※1つ〇をつけてください。

候補A ・ 候補B ・ 候補C ・ **現位置**

問② これまでの検討内容を踏まえ、庁舎整備の場所を選んだ理由（選んだ場所に庁舎があることのメリット）

当班での議論では何もデジタル化の議論の対象となっていなかったが、今後ますますのデジタル化の進展や必要性が高まって行く事が予測されると思う。職員の作業はデジタル化がおおいに進められる事と思うが、このことより高度情報処理の進展に伴う高度デジタルネットワークを推進し、本庁・支所を含む高度ネットワーク化を推進し、利用者から見るワンストップ・サービスを取り込められるよう、アプリケーション・ソフトを組み込んで高度情報化を行うことは必須と考える。

なお、音声も同時にデジタル網に組み込んだ、音声データのデジタル化を統一化する。

問③ 今後の庁舎は、市民にとってどのような施設であるべきか

- ① 公園予定地や駐車場予定のスペースは十分な広さが確保できるので、現庁舎の建て替えスペースは充分確保できるはず。その確保したスペースに仮庁舎を作るなど。
- ② 新庁舎は市民と職員が集まり創造することが大切。職員は新しくなった庁舎を創造し、新たな歴史を創る必要がある。どのように創るかは、職員と市民が考えながら創る。

問④ 今回のワークショップに参加した感想

- ① 我が班のファシリテーターの指導がよろしく、居心地の良い集まりになり、楽しかった。
- ② 別の案件の検討会があれば参加したいと感じている。

## 庁舎整備ワークショップ最終レポート

お住まいの町名（ 赤松 町） 世代（ 10・20・30・40・**50**・60・70・80 代）

問① 庁舎を整備するのにふさわしいと思う場所 ※1つ〇をつけてください。

候補A ・ 候補B ・ 候補C ・ **現位置**

問② これまでの検討内容を踏まえ、庁舎整備の場所を選んだ理由（選んだ場所に庁舎があることのメリット）

- ・再建コストが安価であり、短期間で実現できる。
- ・市の中心であり、他の行政機関（警察・消防・保健所など）が近隣にあると共に、市民に存在位置が認知されている。
- ・現状の公園を残して公園と一体化した開発を行い、市街地域の中心に広い緑地がある事で、東京都の明治神宮の同様（樹木は少なめ）な公園となれる。（七夕神社との連携）

問③ 今後の庁舎は、市民にとってどのような施設であるべきか

- ・免震構造の庁舎とする事で、災害時においても職員が安心して働けると共に、災害発生後の災害対策本部として確実に機能する建物
- ・気軽に立ち寄れる庁舎で、憩いの場にもなれる庁舎
- ・公園との一体化により、職員が一日の業務終了後に癒される空間がある庁舎
- ・公園に大きな遊具でなく、雨天でも利用できる舞台を設置する事で、多くの人が集まる・集える設備を備えた庁舎
- ・市街地域の子ども達が広い芝生広場（自然の中）で遊べる施設

問④ 今回のワークショップに参加した感想

- ・エリア毎の考え方が色々あり、施設の利用方法の多様性を知れた。今回の提案と違うエリアを検討したリポートもありではないかと感じた。
- ・農地として利用している土地が新庁舎としての移転地の候補となっている事を知れた。また、逆に三河安城駅周囲の開発の遅れも感じられる。

お住まいの町名 ( 南 町 ) 世代 ( 10・20・30・40・50・60・70・80 代 )

問① 庁舎を整備するのにふさわしいと思う場所 ※1つ〇をつけてください。

候補A ・ 候補B ・ 候補C ・ 現位置

問② これまでの検討内容を踏まえ、庁舎整備の場所を選んだ理由（選んだ場所にあることのメリット）

候補A～Cだと、新たに建てる費用+土地代で予算が膨らむことや、元々市役所があった場所の利用について考えないといけない。現位置であれば、建て替え費用分で抑えられることや、市役所・公園の改修等で元々の場所を最大限利用できるから。

また、他の場所だと、元々バス停等がない場所もあるため、交通インフラについて最初から考え直す必要もあるが、元の場所であれば、安城駅にある程度集約しているため、それを上手く利用出来そうだから。

問③ 今後の庁舎は、市民にとってどのような施設であるべきか

- ① 市内でも桜井とか和泉の人にとっては中々利用しにくく、印象が決まる場所である為、中々来ない人でも分かりやすいような庁舎。
- ② 周辺を利用する人にとっては、象徴(道案内等の道標)・中心となる場所。
- ③ 公園を利用する人にとっては、憩いの場(猛暑日のクールシェアなど)を提供する場所。

問④ 今回のワークショップに参加した感想

自分の視点では思いつかない発想を聞くことができ、とても良い機会でした。また、意見交換時に庁舎とその周辺について、合わせるべきか別々で考えるべきかという市によって活用方法も異なる部分もあり、その部分も含めて考えないといけないとなると実現が難しいと感じる部分もありました。

このようになってほしい等、自分の思いが強くなるような一体感が生まれる、そんなワークショップでした。

**候補A**

## 庁舎整備ワークショップ最終レポート

お住まいの町名（ 大東 町） 世代（ 10・20・30・40・**50**・60・70・80 代）

問① 庁舎を整備するのにふさわしいと思う場所 ※1つ〇をつけてください。

**候補A** ・ 候補B ・ 候補C ・ 現位置

問② これまでの検討内容を踏まえ、庁舎整備の場所を選んだ理由（選んだ場所に庁舎があることのメリット）

4つの候補の中でもっとも交通渋滞が少なそうなエリアだと思ったから。

BとCも今後の発展次第ではどうなるか分からない。現位置は市役所、市民会館、安城公園、文化センター、郵便局と同じ位置に集積しすぎているとこのワークショップを通じて改めて感じた。

問③ 今後の庁舎は、市民にとってどのような施設であるべきか

時代とともにデジタル化が進み、市民は書類を持って行き来する機会は減ると思う。そうになると、庁舎はシンプルな造りになると思う。けれどオリンピックなど大規模イベントがあった際は、垂れ幕を出せるくらいの高さはほしい。

市民にとって自分のまちの市役所をイメージした時、安城市の市役所の建物はやはり誇りに思えるものであってほしい。

問④ 今回のワークショップに参加した感想

他の参加者の方々の出席率の高さからみても、我がまちを思う気持ちがみんなから伝わってきた。その中で自分も自分の意見は少しでも伝えられればと心掛けた。毎月面倒とかはなかった。

このようなワークショップがなければ、交流できない人たちと話し合う機会を設けていただきありがたいと思った。

## 庁舎整備ワークショップ最終レポート

お住まいの町名（ 東栄 町） 世代（ 10・20・30・**40**・50・60・70・80 代）

問① 庁舎を整備するのにふさわしいと思う場所 ※1つ〇をつけてください。

候補A・候補B・候補C・現位置

問② これまでの検討内容を踏まえ、庁舎整備の場所を選んだ理由（選んだ場所に庁舎があることのメリット）

安城らしさとは何かを考え、今あるものを活かしつつ利用者も職員もアクセス良好であることを念頭に置くと、候補Aが一番それらを叶えられるポテンシャルが高いと結論付けました。

安城らしさとして田園風景と街並みの共存があり、そのどちらの景観も望むことができます。北安城駅直結とすることで、駅前にロータリーを整備し、あんくるバスの乗り入れも可能としたら、運転されない高齢者の方でも来庁しやすくなります。天候にも左右されず、近隣の方にもメリットがある。今後、名鉄の線路整備が進み高架化が叶えば、道路整備など周辺環境も整い、現位置のような渋滞も避けられます。車社会であり現在もほとんどの来庁者が車利用であることから意識改革は必要であるが、高齢化を見据えたときに車利用だけに特化した市庁舎はありえないと考えます。

このエリアの素晴らしさは、とにかく可能性が大いにあるという点。総合運動公園に近いことから、運動公園で不足している運動施設や公園・広場を市庁舎移転と共に整備したい。堀内公園やデンパークは、新安城エリア・北部エリア在住者には遠く利用しづらい。また、高齢者が集う場所とも言えないので、それらを叶えられ且つ明治用水を活かし広々とした、ガチャガチャしていない風景にできると、原風景を損なわない自然と人と官庁が共存できるエリアになり得ると考えます。（具体的に2班は、広場にスケボーパーク、グランドゴルフやゲートボールができるグランド、BBQ 場を提案しました）

移転であれば、仮庁舎は不要でコストも抑えられるが、土地取得の問題は一定交渉が必要なため、現位置以外すべての候補地の懸念材料であり、実現可能性について言及は難しい。

問③ 今後の庁舎は、市民にとってどのような施設であるべきか

今よりも良くなること。

具体的には、市民アンケートの結果が全てだと思っています。渋滞の緩和や、手続きの簡素化、市庁舎内の同線見直し、暗くて古い庁舎の改善など、どの意見も誰が見てもウンウンと頷けるものでした。これから建て替えると、出来上がるころにはデジタルネイティブが多いでしょうから、それまでに市役所・支所での手続きをいかにDX推進できるか、並行して進めて欲しい。それらをどう設計図に組み込むか、決定する前にちゃ

んと第三者に意見を求められるか、ではないでしょうか。アンフォーレを失敗と捉えている方もいらっしゃるようですから、まずは市役所としての役割をしっかりと果たせること、見た目やおまけで勝負せず、建物自体は中身をしっかりと作りこんで勝負してほしい。シンボリックな見た目より、シンボルたる場所かと思います。

#### 問④ 今回のワークショップに参加した感想

楽しかったです。

立場、年齢、考え方が違う人とワークショップをすることは、仕事をしていてもなかなか機会があるものではなく、考え方や意思の伝え方など、考えさせられる場面が多々ありました。ファシリテーターさんの進め方など、勉強になりました。

また、ワークショップに参加したことで、安城市の取り組みに興味が湧くようになりました。広報あんじょうの見方も変わりました。こんな情報があったらいいのに、と思うことも増えました。子育て、仕事とは違う、ちょっとした息抜きにもなったと思っています。

庁舎整備が今後どうなっていくのか、定期的に発信されますか？安城市ホームページのお知らせとかに載っていますが、特設ページがあってもいいのに、と思いました。一大プロジェクトですよね。何かのタイミングで、例えば候補地が決まる時、決まった時など、今回のワークショップ参加者に何かお声がけいただけると嬉しいなと思いました。約半年ありがとうございました。

## 庁舎整備ワークショップ最終レポート

お住まいの町名（ 篠目 町） 世代（ 10・20・30・40・50・60・70・**80** 代）

問① 庁舎を整備するのにふさわしいと思う場所 ※1つ〇をつけてください。

候補A ・  候補B ・  候補C ・  現位置

問② これまでの検討内容を踏まえ、庁舎整備の場所を選んだ理由（選んだ場所に庁舎があることのメリット）

低コスト？  
災害時の防災対策。  
市民が利用したい（利用できる）。  
子供連れで来やすい。

問③ 今後の庁舎は、市民にとってどのような施設であるべきか

憩いの場所の1つ。  
若い親子連れが、毎日来られる場所の一つ。  
安城市のシンボリック位置。

問④ 今回のワークショップに参加した感想

知らないこと、考えたことのない意見が聞けて良かった。

## 庁舎整備ワークショップ最終レポート

お住まいの町名（ 今池 町） 世代（ 10・**20**・30・40・50・60・70・80 代）

問① 庁舎を整備するのにふさわしいと思う場所 ※1つ〇をつけてください。

候補A ・  候補B ・  候補C ・  現位置

問② これまでの検討内容を踏まえ、庁舎整備の場所を選んだ理由（選んだ場所に庁舎があることのメリット）

安城市の新たな価値の創出が可能である。これを期に交通整備をしてよりアクセスしやすい場所にしてほしい。（現位置は時間帯によってかなりの混雑が発生している印象）

問③ 今後の庁舎は、市民にとってどのような施設であるべきか

人々が市役所に用がある時以外にも集まるような活気ある施設であってほしい。

問④ 今回のワークショップに参加した感想

様々な世代の方と交流しながら刺激をもらえました。ありがとうございました。

## 庁舎整備ワークショップ最終レポート

お住まいの町名（ 古井 町） 世代（ 10・20・30・40・50・60・70・80 代）

問① 庁舎を整備するのにふさわしいと思う場所 ※1つ〇をつけてください。

候補A・候補B・候補C・現位置

問② これまでの検討内容を踏まえ、庁舎整備の場所を選んだ理由（選んだ場所に庁舎があることのメリット）

現位置だと車でも電車でもアクセスが微妙です。そのため、北安城の真隣に建てることで交通の不便を解消できると考えます。また、車であっても渋滞を避けることのできる場所と考えています。

問③ 今後の庁舎は、市民にとってどのような施設であるべきか

賑やかな庁舎とうたってはいましたが個人としては行かなくて良い庁舎というのが最も良いと考えます。ネットで済む、または点在している小さな庁舎で済ませることができる、そのようなシステムを望みます。

問④ 今回のワークショップに参加した感想

初めはあまり楽しさを感じませんでしたが、徐々に慣れて積極的に参加できるようになり、最後は楽しかったと感じ終えることが出来ました。また、今年は就活の年ですので、インターンで経験するであろうグループワークにて大変役に立つ経験であったと思います。

## 庁舎整備ワークショップ最終レポート

お住まいの町名（ 高棚 町） 世代（ ⑩・20・30・40・50・60・70・80 代）

問① 庁舎を整備するのにふさわしいと思う場所 ※1つ〇をつけてください。

候補A ・ 候補B ・ 候補C ・ 現位置

問② これまでの検討内容を踏まえ、庁舎整備の場所を選んだ理由（選んだ場所に庁舎があることのメリット）

交通の便がいい点。

現在の庁舎ですと一方通行の道が多かったり、車の交通量が多いため渋滞にハマってしまったりと、交通の便があまり良くないが、候補Aでは車と電車のどちらからもアクセス可能であり、また、車による渋滞は現位置より改善されると考えるから。

また、近くに運動公園があるため、災害時にも、人を呼び込むのにも最適なのではと考えるから。

問③ 今後の庁舎は、市民にとってどのような施設であるべきか

行きやすい庁舎。

今の庁舎には行きづらさがあるため、あまり気負わずに、気軽に行ける雰囲気作りが重要だと考える。さまざまな窓口があり分かりにくいのも今の課題であると感じるため、誰でもわかる、案内の工夫も必要になると考える。

問④ 今回のワークショップに参加した感想

初めは、正直右も左もわからずどのような庁舎が良いのか、あまり想像できませんでした。しかしながら、何度ものワークショップを通じて、どのようなことが課題で、逆にどのような庁舎が理想なのか、自分なりに考えることができた良い機会でした。参加理由の「安城についてもっと知りたいから」を達成できた気もします。また、今回のワークショップを通じて、私も1人の安城市民なんだと改めて感じられる温かい経験になりました。貴重な機会をくださり、ありがとうございました。これから、どのような庁舎になっていくのか、楽しみです。

## 庁舎整備ワークショップ最終レポート

お住まいの町名（ 姫小川 町） 世代（  10 ・ 20 ・ 30 ・ 40 ・ 50 ・ 60 ・ 70 ・ 80 代）

問① 庁舎を整備するのにふさわしいと思う場所 ※1つ○をつけてください。

候補A ・  候補B ・  候補C ・  現位置

問② これまでの検討内容を踏まえ、庁舎整備の場所を選んだ理由（選んだ場所に庁舎があることのメリット）

今の場所は確かに安城の中心だが、渋滞の面で△。しかし、この場所なら車でも電車でも職員・市民ともに行きやすい庁舎になると思う。

私は庁舎を候補Aに立て、今の場所は中心であることを活かして、別の賑わいの施設にするのが良いと思う。

問③ 今後の庁舎は、市民にとってどのような施設であるべきか

行くのが億劫にならない、開放感のある親しみやすい庁舎。  
もっと地方に分散させ、任せて良いと思う。

問④ 今回のワークショップに参加した感想

安城について考える良い機会でした。また、発表会の際に、教授がおっしゃられたとおり民主的であり、素敵な市「安城」だと改めて思いました。声を届ける機会を設けていただき、ありがとうございました。

**候補B**

お住まいの町名（南町） 世代（10・20・30・40・50・60・70・80代）

問① 庁舎を整備するのにふさわしいと思う場所 ※1つ〇をつけてください。

候補A ・ 候補B ・ 候補C ・ 現位置

問② これまでの検討内容を踏まえ、庁舎整備の場所を選んだ理由（選んだ場所に庁舎があることのメリット）

JR 安城駅、三河安城駅、名鉄新安城駅のトライアングルに位置し、市民のアクセスを確保するのみならず、新幹線駅の力で広域から集客可能であるから。

田畑だった江戸がその後の日本の中心になったように、何も無いところから自由設計できる利点は大きく、今後の安城市の中心となるべく計画できる。また、防災時の利活用も自由度大。

広域で自由な土地活用を活かし、周辺施設（アリーナ・スマート農場）との相乗効果で三河地区にまたと無い中心エリアを創造できる。

問③ 今後の庁舎は、市民にとってどのような施設であるべきか

少子高齢化は日本の流れではあるが、世界の流れは違う。インバウンドの時代に経済を維持発展させるのに必要な施設は、集客力の高い施設。増加が続く世界の人口を取り込み、地元の潤いにつなげる施設、日本の経済を支える街を目指すべき。

東京一極集中から地方は衰退しており、これからは地方がそれぞれの魅力を持つ時代。姫路城・松本城…首都でなくても何百年後も存在感を示し、人を集めている。

市庁舎も「A型」などインパクト次第で、観光の象徴としての集客施設にもなり得ると思う。

問④ 今回のワークショップに参加した感想

未来に対し、夢を持てる素晴らしい時間だった。どうしても議論や検討の発想が、現実的・現代的・原則的だったように感じた。

実際に庁舎が建つ時代は、今からでは想像し得ない時代であり、もっと夢や妄想を盛り込んでも良かったのではないかと感じた。

また、市民から考えてもらうべき分野、専門家が考えるべき分野を分けた上で、経済効果・投資効果も踏まえた議論が出来ること、既存の枠にとらわれないインパクト大の、一大拠点創造につながると思う。

## 庁舎整備ワークショップ最終レポート

お住まいの町名（ 三河安城南 町） 世代（ 10・20・30・**40**・50・60・70・80 代）

問① 庁舎を整備するのにふさわしいと思う場所 ※1つ〇をつけてください。

候補A ・ **候補B** ・ 候補C ・ 現位置

問② これまでの検討内容を踏まえ、庁舎整備の場所を選んだ理由（選んだ場所に庁舎があることのメリット）

- ・三河安城駅が近い
- ・これからの発展を考えるとポテンシャルは大きい
- ・利用者数トップ3駅の内側にある唯一の場所

問③ 今後の庁舎は、市民にとってどのような施設であるべきか

- ・今までどおりの行政手続きの場所
- ・市役所職員が働きやすい
- ・安城市民のシンボル

問④ 今回のワークショップに参加した感想

- ・現位置を除いた、各候補地だけで協議してもよかったのではと思います。
- ・別の班の人と話す機会が欲しかった。せっかくなので、もう少し色んな方と話したかった。
- ・コストに関する前提が欲しかった。コストを抑えるなら、現位置以外ないと思います。
- ・若い人の意見を募集してもいいのかなと思った。

お住まいの町名（ 日の出 町） 世代（ 10・20・30・40・50・60・70・80 代）

問① 庁舎を整備するのにふさわしいと思う場所 ※1つ〇をつけてください。

候補A ・ 候補B ・ 候補C ・ 現位置

問② これまでの検討内容を踏まえ、庁舎整備の場所を選んだ理由（選んだ場所に庁舎があることのメリット）

現位置よりも自由度が高い。必要なものの精査ができる。現位置を有効活用できる。新しい位置での発展が期待できる。

問③ 今後の庁舎は、市民にとってどのような施設であるべきか

利用する機会が少なく済むと思う。そのため本当に必要な方に対して、必要な事と場所を提供できるようになるといいと思う。また、市庁舎としてアピールできると他の場所からの流入が期待できる。

問④ 今回のワークショップに参加した感想

多くの意見は、現位置がいいという意見だと思うが、変えた方がいいと思う。ただ、説明や方向性を伝えていくのは難しいのだろうと思う。働きやすい場所であって欲しいし、開かれた場所であって欲しい。

お住まいの町名 ( 榎前 町) 世代 ( 10・20・30・40・**50**・60・70・80 代)

問① 庁舎を整備するのにふさわしいと思う場所 ※1つ〇をつけてください。

候補A ・ **候補B** ・ 候補C ・ 現位置

問② これまでの検討内容を踏まえ、庁舎整備の場所を選んだ理由（選んだ場所に庁舎があることのメリット）

「現在とは別の場所であること」が重要と考えます。費用を抑えても現位置では付帯効果はありません。庁舎を別の位置に整備することで新たな街を作る。企業誘致などで新たな税収、雇用を生み出す。安く早く作るのも良いですが、回収が見込まれる未来への投資を考えれば、現位置よりも有用と考えます。

また、4班として検討した候補B（三河安城駅北）の優位性として、リニア新幹線開業に伴う、三河安城駅の存在意義の高まりを挙げさせていただきます。JR発表に寄れば、リニア新幹線開業後は、東海道新幹線のダイヤをひかり、こだまの増便にシフトするとあります。三河安城の利便性が上がることを意味します。愛知県下で3駅しかない新幹線駅を保有している安城市です。この機会を逃したくはありません。

名鉄新安城駅との位置関係を考えると候補Bは重要なエリアだと感じます。このエリアに「市庁舎」が必要なのかと言う議論もありますが、現在の様子を見ても「庁舎を中心にしたエリアはお金をかけて整備される」のです。その為にも市庁舎を移動させる必要を感じます。現位置でこれ以上の投資をしても、安城駅周辺の商店街が爆発的に発展しないことは、全国の事例を見ても明白です。既存の駅前商店街に夢を見る時代は終わりました。

失笑を浴びましたが、新安城駅と三河安城駅をロープウェイで結ぶ案も夢物語ではないと考えています。あんくるバスが人員不足で増便できないことなどを考えれば、バスの自動運転などに夢を見るよりも、現在都市型ロープウェイとして運行が出来ている実績のある技術をもう少し検討しても良いと感じます。

以上、一意見としてご検討ください。

### 問③ 今後の庁舎は、市民にとってどのような施設であるべきか

今後、単純な手続きは、支所やコンビニ、個人のパソコンなどに分散されることが予想されます。市庁舎に足を運んで手続きをする市民の数は少なくなるのではないのでしょうか。その時代になれば、市庁舎は単なる行政手続きの場を超え、市民が日常的に集い、地域のアイデンティティを再確認できる「公共の広場」であるべきです。

例えば七夕まつりなど、安城市のような歴史ある街においては、伝統的なモチーフを現代的に解釈した意匠を取り入れることで、市民が郷土愛を感じられる空間を創出することが重要です。また、バリアフリーの徹底はもちろん、新たな交通インフラとのスムーズな連携を図り、誰もが気兼ねなく立ち寄れる圧倒的なアクセスの良さが求められます。「用事があるから行く場所」から、散歩のついでに立ち寄り、対話が生まれる「暮らしの拠点」へと進化することで、市庁舎は真に市民に開かれた施設であってほしいと願います。

### 問④ 今回のワークショップに参加した感想

安城市が市民の意見を聞く姿勢を見せてくれたことに感謝します。市民として非常に誇らしく思います。反面、最初に用意された資料が現位置での立て替えを前提とした内容であったことは残念に思います。出来レースに市民参加の姿勢を見せるだけと受け止められてしまいます。現位置が良いとの内部意思があるのであれば、はっきりと「安城市としては現位置での建て替えを軸に考えています」と表記した上で、市民に投げて欲しかったと感じます。

他の場所に移動する場合のデメリットとして「現位置の土地利用を考えなければならない」との項目がありました。「中心街に出来た土地を活用する新たなチャンスが出来た」ではなく「面倒な検討材料が増える」と読めるのは私だけでしょうか。職務怠慢を明言したように感じてしまいます。

今後、各種検討がされると思いますが、市民に発信する場合の文言について、表現方法を精査するように進言します。

苦言ばかり並べましたが、ワークショップに参加したことで姿勢に対する考え方が前向きになった事は事実です。市庁舎整備事業だけでなく、他の事業にも興味が湧いてきました。

このように参加させていただける機会は、なかなか無いと思いますが、興味と期待を持って行く末を見守らせていただきます。

最後になりますが、私たち素人集団をまとめ、舵取りをしていただいた事務局の方々に敬意を表します。ご苦労様でした。

**候補C**

## 庁舎整備ワークショップ最終レポート

お住まいの町名（ 三河安城東 町） 世代（ 10・20・30・40・50・60・**70**・80 代）

問① 庁舎を整備するのにふさわしいと思う場所 ※1つ〇をつけてください。

候補A ・ 候補B ・ **候補C** ・ 現位置

問② これまでの検討内容を踏まえ、庁舎整備の場所を選んだ理由（選んだ場所に庁舎があることのメリット）

市内の住民及び市外・県外の会社の方もアクセスしやすい場所だと思いました。  
アリーナでイベント等がある時には駐車場を利用してもらい、庁舎を知ってもらえる。  
災害発生時に安城更生病院・刈谷豊田総合病院へのアクセスが容易な場所。  
三河安城駅周辺に建築中の大きなマンションがあったり、土地区画整理事業地に新しい街が作られる可能性がある。

問③ 今後の庁舎は、市民にとってどのような施設であるべきか

用事がある時しか市役所に行く事がない私には、市役所は遠い存在に感じています。しかし、さらに高齢になって心配事が起きた時に相談に行ける施設であり、身近に感じられる場所であれば良いと思います。なので、市役所での用以外に日常的に庁舎に行く目的がある場所であればうれしいです。

問④ 今回のワークショップに参加した感想

同じ班の方の意見・アイデア・思いを聞いたり、他の班の斬新な提案に感心する事も多く、自分にまだワクワクする気持がある事にちょっと驚きました。今回のワークショップに参加させていただき「安城市」が少し身近に感じられました。（土地勘の無い安城市に引越して来ました。）

6班の皆さん、ファシリテーターの方に感謝しています。  
お世話になりました。

## 庁舎整備ワークショップ最終レポート

お住まいの町名（ 篠目 町） 世代（ 10・20・30・40・50・**60**・70・80 代）

問① 庁舎を整備するのにふさわしいと思う場所 ※1つ〇をつけてください。

候補A ・ 候補B ・ **候補C** ・ 現位置

問② これまでの検討内容を踏まえ、庁舎整備の場所を選んだ理由（選んだ場所に庁舎があることのメリット）

50年、100年先の未来を考えた。

アリーナ、三河安城駅、庁舎。この3つが揃う事により週7日間、人の流れを作り、民間投資を活性化させる。

アリーナの駐車場に利用。

電車や車の窓から、何か素敵なものを発見した時、人は興味を示し行ってみたくなる。それは、その街の印象になり、評価に繋がります。

問③ 今後の庁舎は、市民にとってどのような施設であるべきか

職員にとってのフラッグシップ。

災害、復興の拠点。

気楽に寄れるところ。

問④ 今回のワークショップに参加した感想

立場が違えば、発想や意見が異なる。でも向いている方向が同じなので、お互い尊重し合い、良い話し合いが出来た。

年代の違う人達の意見は刺激になって良い。

どんな庁舎になるのか？安城の未来が楽しみだ。

## 庁舎整備ワークショップ最終レポート

お住まいの町名 ( 小川 町) 世代 ( 10・20・**30**・40・50・60・70・80 代)

問① 庁舎を整備するのにふさわしいと思う場所 ※1つ〇をつけてください。

候補A ・ 候補B ・ **候補C** ・ 現位置

問② これまでの検討内容を踏まえ、庁舎整備の場所を選んだ理由（選んだ場所にあることのメリット）

交通の便が良く、市街地化されてきており、これからの安城市の中心になりうると予想したから。

問③ 今後の庁舎は、市民にとってどのような施設であるべきか

市民が迷うことなく、使いやすいことが一番。  
高齢者としては認知症予防、子供達には遊び場や体験など、他の人でも用事が無くても自然と人が集まる施設であってほしい。  
実際に現庁舎の上から見た景色は良かった。  
バックヤード見学などにより身近に感じられる施設になると楽しいと思います。

問④ 今回のワークショップに参加した感想

様々な人がいて、様々な意見があり自分としても少し成長が出来たかなと思います。  
また機会があったら積極的に参加したいと思った。

## 庁舎整備ワークショップ最終レポート

お住まいの町名 ( 桜井 町) 世代 ( 10・20・30・40・50・60・70・80 代)

問① 庁舎を整備するのにふさわしいと思う場所 ※1つ〇をつけてください。

候補A ・ 候補B ・ 候補C ・ 現位置

問② これまでの検討内容を踏まえ、庁舎整備の場所を選んだ理由（選んだ場所に庁舎があることのメリット）

安城市を栄えさせる要素として期待が高いアリーナの課題(車社会なのに駐車場が不足している点)を解消できる可能性があるため。

問③ 今後の庁舎は、市民にとってどのような施設であるべきか

行く時に行きたいと思える場所。「手続きめんどくさいけど行くか」がない場所。

問④ 今回のワークショップに参加した感想

普段関わることがないような方々から様々なお話を伺えたので、視野が広がったように感じます。

## 5. 庁舎整備ワークショップ ファシリテーターからのメッセージ

活発な議論が交わされた庁舎整備ワークショップ。進行役として参加者一人ひとりの意見に耳を傾け、プランをまとめ上げてくださったのが各班のファシリテーターの皆さんです。

以下は、ファシリテーターの皆さんからのメッセージです。

### 亀島 章広 氏

6班のファシリテーターとして携わらせていただきました。皆さんの世代や興味がバラバラだった分、意見を重ね合わせる作業が面白く、壮大な発表を作り上げることができたと思います。皆さんが「うちの発表が一番いいね」と言い合っていたのが、とても印象に残っています。

いつか庁舎が整備されたとき、今回ご参加いただいた市民の皆さんが「ワークショップに参加してよかった」と感じられたら良いなと思います。貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました。

### 佐野 美緒子 氏

初めてファシリテーターという立場でワークショップに参加させていただきました。参加者のみなさんが、生活の中で感じているリアルな意見を出し、積極的に話し合ったことで、提案がどんどん良くなり、私自身も毎回参加するのが楽しみでした。今回、ファシリテーターとしてみなさんのアイデアを形にするお手伝いできたこと、対話がまちづくりの力になる瞬間を実感できたこと、とても嬉しかったです。ありがとうございました。

### 柴垣 道拓 氏

安城市の未来を拓く「庁舎整備ワークショップ」では、参加された皆様の熱心な議論を目の当たりにし、このまちが持つポテンシャルと、皆様の深い郷土愛を改めて実感いたしました。多様な意見を一つに集約することは容易ではありませんが、皆様の想いが反映された庁舎は、より「身近な居場所」になるものと確信しております。

ファシリテーターとして皆様と対話を重ねた時間は、私にとって貴重な財産となりました。心からの感謝を申し上げますとともに、ワークショップに関わった一人として、庁舎整備の完成を心より楽しみにしております。本当にありがとうございました。

### 富永 正輝 氏

初めてファシリテーターとして、ワークショップに参加させていただきました。議論の中で、安城市民である班員の皆様は、七夕まつりに対して、強い愛着と誇りを持たれていると感じました。七夕まつりを盛り上げるための意見を活発にだしていただき、よい案ができたと思います。どうもありがとうございました。

庁舎整備にあたっては、今回のワークショップで提案された各班のコンセプトを出来るだけ取り入れていただき、市民が誇りに思える庁舎が実現されること期待しています。

### 三田 祐子 氏

ワークショップでは、未来を自分事として真摯に考える市民の皆さんの姿が素晴らしく、私自身もその本当の想いと向き合い続けた、胸が熱くなる時間でした。常に議論のコアにあった「面（エリア）」の思想や「三方よし」の心。そして対話から生まれた、「職員の仕事場」や「来訪者への寄り添い」をはじめとする多様な視点。これらを忘れずに庁舎をまちの核とすることで、周辺に良い変化をもたらす牽引役、そしてみんなの心の拠り所になると信じています。この共に紡いだプロセスが、今後の設計や運営に息づく「生きた指針」として引き継がれていくことを期待します。

### 吉田 真樹 氏

全7回を通じて多くの方が最後までご参加くださいました。皆さん安城への愛着が深く、このまちの良さを実感しました。審議委員の先生からも「市民参加のワークショップでこれほど活発で建設的なプランが出る例は見たことがない」と評価がありましたが、安城だからこそ成立したのでしょう。参加者に市庁舎のイメージを聞くと防災、アクセス、シンボル性等に続いて「つながり」というキーワードがあがりました。アメリカファースト、自分ファースト、分断が取りざたされる今日、これからの公助と共助、その望ましい姿を、つながるまち安城で見たいと思います。

## 6.報告書の提出にあたって

三星市長から「庁舎整備位置について市民会議的な手法で市民の意見を聞きたい」との依頼を受けた当初、私は、この案件に市民が関心を持ち、主体的に議論に取り組めるかどうか、とても懸念していました。また、普段は距離的に離れている安城市スタッフと円滑にコミュニケーションが取れるか、優秀なファシリテーターが確保できるかについても、大いに不安がありました。

ワークショップの参加者公募には予想を上回る応募があり、安城市民の関心の高さに驚かされました。参加者の中には、当初、「自分たちには何が求められているのか」「結論ありきではないか」といった懸念を抱かれていた方もいたように感じますが、全員が真摯に議論に向き合い、最後まで熱意をもって参加してくれました。

公共施設の整備場所を考える上では、様々な視点から複数の具体案を作成し、比較検討することが重要です。その過程で、それぞれの考え方の根拠やメリット、課題が明確になり、直感のぶつけ合いではない議論が深まっていきます。

本ワークショップでは、AIの活用と参加者の高い意欲により、質の高い議論が積み重ねられ、7つの優れた提案がまとめられました。回を重ねるごとに、参加者の主体性が飛躍的に向上し、思考が深まっていく様子を実感しました。また、発表会では、参加者が、自分たちの班の提案にこだわることなく、他班の提案についても公平に評価していた姿が、とても印象的でした。

参加者に最終レポートの作成をお願いしたのは、同じ候補地を支持していても、その理由や重視する視点にはニュアンスの違いがあり、その多様な思いを市長に知ってもらいたいと考えたためです。

本報告書は、市民による熟慮の集大成です。一方で、ワークショップとして一つの結論を導いたものではありません。市長には、本報告書を丁寧にお読みいただき、整備地決定に反映していただくよう希望します。そして、決定後には、その判断に至った理由を、できれば対面対話の形で、参加者へお伝えいただければ幸いです。また、今後の庁舎及び関連施設の整備検討においても、今回の参加者が関与できる機会が設けられることを期待します。

最後に、多忙な中、貴重な休日を費やしてご尽力いただいたファシリテーターの皆さん、そして資料作成や運営などあらゆる面で支えてくださった安城市のスタッフ・コンサルタントの皆さんに深く感謝申し上げます。特に、初めて導入したAIについては、試行錯誤を重ねながら効果的に活用していただきました。

昨今、建設費高騰により、大規模プロジェクトの見直しが各地で行われています。安城市の庁舎整備においても、慎重な検討を重ね、市民の「ふるさと安城」への誇りと愛着のシンボルとなる施設が実現されることを願っております。

令和8年5月

総括ファシリテーター 山田 朝夫

